

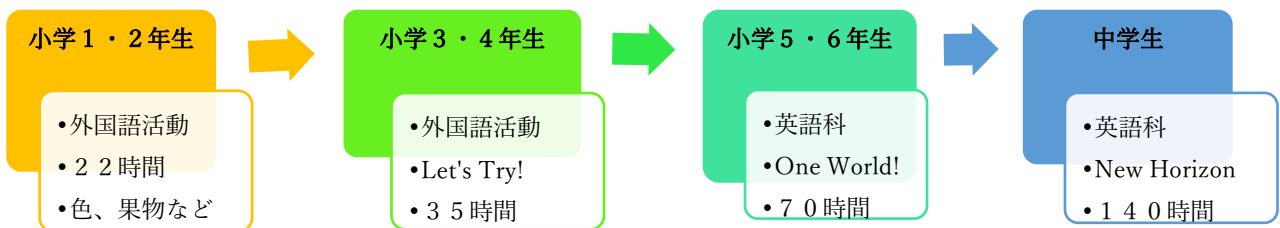
# 崎山小学校の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身に付けるために、平成27年度より1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。

崎山小学校の子ども達も、ALTと一緒に英語の時間を楽しんでいます！

1・2年生の外国語活動では、色や果物の言い方など、児童にとって身近な親しみやすい単語や「Do you like○○?」など簡単で基本的な表現から学習をはじめ、少しずつ英語に慣れ親しむようにしています。

## 崎山小学校の英語教育の流れ



## 英語教育の成果と課題

### 【成果】

- 1年生からALTとの活動に親しんでいることで、ALTと話すことへの抵抗がなく、休み時間などにも自分から進んで英語で話しかけようとする。
- 英語を聞こうとする姿勢が身に付き、難しい表現でも意味が分かる単語を手掛かりに、意味を考えながら、最後まで聞くことができるようになった。
- 学年が上がるごとに、ALTの話す英語を聞き取る力が上がり、「Me, too.」などの反応をすることもできるようになってきた。

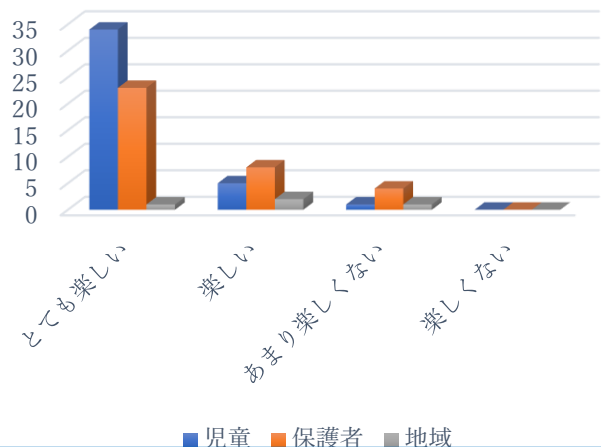
### 【課題】

- 恥ずかしくて、積極的に話したり活動したりできない児童が少数いる。
- 学年が上がるごとに、学習する語彙が増え、表現も難しくなるため、英語に対する苦手意識を持つ児童が出てくる。



### 地域の方の声

「地域の活動に外国の方の参加があった際、子ども達が親しみを込めて近寄っていき、自分の名前を英語で答えるなどしていた。」  
 「『Where are you from?』と尋ねられた低学年の子が、日本語だったが『上(崎山)！』と答えている姿を見て、意味が分かっているのだと感心した。」



児童「英語〔外国語〕の学習は楽しみですか？」  
 保護者・地域  
 「子どもは〔外国語〕の学習を楽しみにしている様子ですか？」